

## 2010年11月の発受電速報

### <発受電電力量>

#### 1. 全国の概要

11月の発受電電力量は、産業用需要が堅調に推移していることなどから、10社計で761.6億kWh、前年同月比101.6%となった。

#### (主な内訳)

「水力」：出水率が前年同月値を上回ったことなどから、37.2億kWh、前年同月比107.0%となった。

「火力」：水力、原子力発電電力量が増加したことなどから、363.7億kWh、前年同月比99.8%となった。

「原子力」：設備利用率が前年同月値を上回ったことから、231.3億kWh、前年同月比103.2%となった。

(参考 日本原電除きの設備利用率：当年度69.5%、前年度67.9%)

#### <出水率>

沖縄を除く9社計では103.3%となった。

#### 2. 発受電電力量実績の概要(10社計)

(単位：千kWh, %)

	当 月		至近3か月の対前年同月増加率			
	実 績	対前年同月増加率	10月	9月	8月	
発受電電力量	76,164,382	1.6	2.5	11.8	13.3	
発電内訳	水力	3,717,308	7.0	21.5	32.1	0.1
	火力	36,365,755	0.2	3.5	15.2	21.1
	原子力	23,127,442	3.2	11.4	4.2	5.3
	新エネルギー等	179,103	12.3	6.0	20.2	15.7
他社受電	13,227,706	2.8	1.5	13.7	12.3	
揚水動力	452,932	16.5	92.5	95.1	41.1	
出水率	103.3	(前年同月値) 101.8	94.4	87.8	100.5	
原子力設備利用率 (含む日本原電)	71.3	(前年同月値) 66.6	72.3	66.7	70.2	

注. 電気関係報告規則等の一部を改正する省令により、2010年5月分より以下の変更を行っています。

- ・発電内訳に「新エネルギー等(風力、太陽光および地熱等)」の項目を新設
- ・地熱発電電力量を「火力発電」から「新エネルギー等」に区分変更
- ・「揚水動力」の項目を新設

なお、「火力」、「新エネルギー等」および「揚水動力」における対前年同月増加率は、当月および至近3か月ともに、前年同月実績を変更後の区分にあわせて算定しています。

#### 3. 発受電電力量の対前年同月増加率

(単位：%)

	2009年度	11	12	10/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
10社計	3.3	2.8	1.3	3.0	7.3	7.4	9.2	4.1	5.6	7.7	13.3	11.8	2.5	1.6

(注) 1. 2010年10月までは確報値 2. : 前年同月比マイナス

(参考)燃料実績:10社計(11月)

	石炭(t)	重油(kl)	原油(kl)	LNG(t)	ナガ(kl)
受入	4,419,352	446,399	385,036	3,307,302	0
消費	3,962,240	486,030	165,409	3,075,176	0